

レクリエーション・インストラクター 養成講座

この講座はスポーツ振興くじ助成金を受けて開催します。

令和4年度 受講生募集!



令和4年5月29日(日) 開講

主会場：鹿児島県青年会館

鹿児島市下伊敷1-52-3

こんな時だからこそ「心の元気づくり」を!
～楽しさが心を元気にする～ ♡コロナ禍の今だからこそ・・・

新しいことに“さあチャレンジ!”



募集人数

20名(先着順)

受講料

1回 2,000円

日程・内容

全10回開催【毎月1回・日曜日(9:20~16:40)】
[5/29・6/19・7/24・8/21・9/18・10/16・11/13・12/4・1/22・2/5]
教育や福祉の現場で役立つゲーム・ソング・ダンス・ニュースポーツ・創作等の体験・指導法他ホスピタリティやリスクマネジメント等の実践的学習
※所定のカリキュラム履修後、公益財団法人日本レクリエーション協会公認
レクリエーション・インストラクターの資格申請が出来ます。(9回受講で申請可能)
※感染症対策に充分配慮して開催いたします。

応募方法

裏面の申込用紙に必要事項をご記入の上、鹿児島県レクリエーション協会へ
FAX・郵送・持参またはメール等でお申込み下さい。

申込締切

令和4年5月14日(土)

令和4年度レクリエーション・インストラクター養成講座実施要項

- 1 要 旨 子どもから高齢者まで、誰もが手軽に楽しくスポーツ・レクリエーションに親しむ機会を提供する為の指導技術を習得する。また、事業の企画・運営が出来る指導者を養成することにより、地域でのスポーツ・レクリエーションの普及発展に寄与し、明るく豊かな社会の創造に資する。
- 2 主 催 鹿児島県レクリエーション協会
- 3 期 日 裏面プログラムを参照
- 4 場 所 鹿児島県青年会館(主会場)、鹿児島県青少年会館
(鹿児島県青年会館) 鹿児島市下伊敷 1-52-3 TEL099-218-1225
(鹿児島県青少年会館・8月/11月) 鹿児島市鴨池新町 1-8 TEL099-257-8226
- 5 対 象 高齢者・障害者施設等職場でレクリエーションを担当する方、介護福祉士、スポーツ指導者、保育士、教師、地域活動に関わる方(介護予防・子育て支援・子ども会等)、レクリエーション活動に関心のある方
- 6 定 員 20人
- 7 内 容 裏面プログラムを参照
- 8 指導者 公益財団法人日本レクリエーション協会公認指導者等
- 9 受講料 一括納入(補講1回含む10回分) 18,000円、分割納入一日2,000円
○ 納入された受講料は返納しません。
○ 別途、初回受講時にテキスト代(2,000円)が必要です。
- 10 申 込 令和4年5月14日(土)必着 (以降随時)
別紙申込書に必要事項をご記入の上、FAX・メール・郵送等でお申込みください。
- 11 申込先 〒890-0062
鹿児島市与次郎1-4-20
鹿児島県総合体育センター武道館内
鹿児島県レクリエーション協会 宛
TEL 099-255-0225 FAX 099-296-1192
Email info@kaken-rec.jp
- 12 その他 (1) 所定の単位修了後(9回の受講及び現場実習3回)、公益財団法人日本レクリエーション協会公認レクリエーション・インストラクターの資格申請ができます。また、公認レクリエーション・コーディネーター及び福祉レクリエーションワーカー資格取得単位の一部となります。
(2) 運動のできる服装でご参加ください。(室内シューズは必要ありません)
(3) 毎回受付時に、昼食用弁当の注文を承りますのでご利用下さい。(希望者)
(4) プログラムについては、裏面に記載してあります。

令和4年度 レクリエーション・インストラクター養成講座カリキュラム

鹿児島県レクリエーション協会

	9:20~10:50	11:00~12:30	13:30~15:00	15:10~16:40
令和4年	開講式・オリエンテーション	理論科目 1	実技科目4 I-1	実技科目4 I-2
第 1 回	実技科目5 I-1	レクリエーション概論	レクリエーション支援の方法	レクリエーション支援の方法
	レクリエーション活動の習得	レクリエーションと レク・インストラクターとは	信頼関係づくりの方法 ・ホスピタリティ 1	信頼関係づくりの方法 ・ホスピタリティ 2
5月29日 (日曜日)	アイスブレーキング 県青年会館 研修室	県青年会館 研修室	県青年会館 研修室	県青年会館 研修室
第 2 回	理論科目2 I	理論科目 3-I	理論科目 3-II	実技科目4 II-1
	楽しさと心の元気づきの理論	レクリエーション支援の理論	レクリエーション支援の理論	レクリエーション支援の方法
6月19日 (日曜日)	楽しさを通した心の元気づきと対象者の心の元気 県青年会館 研修室	コミュニケーションと 信頼関係づくりの理論 県青年会館 研修室	良好な集団づくりの理論 アイスブレーキング 県青年会館 研修室	良好な集団づくりの方法 1 アイスブレーキング 1 県青年会館 研修室
	理論科目2 II	演習・実習科目6 I	理論科目 3-III	実技科目4 II-2
7月24日 (日曜日)	楽しさと心の元気づきの理論	レクリエーション支援演習	レクリエーション支援の理論	レクリエーション支援の方法
	心の元気と地域のきずな 県青年会館 研修室	リスクマネジメントの方法 安全管理 県青年会館 研修室	自主的、主体的に楽しむ力を高める理論 レクリエーション活動の展開方法 県青年会館 研修室	良好な集団づくりの方法 2 アイスブレーキング 2 県青年会館 研修室
公開講座	実技科目5 I-2	実技科目5 II-1	実技科目5 II-2	実技科目5 II-3
第 4 回	レクリエーション活動の習得	個々の活動の習得 1	個々の活動の習得 2	個々の活動の習得 3
	モデル・プログラムの習得2 (子ども分野)	レクリエーション活動の習得 1 活動名 (子どものためのゲーム)	レクリエーション活動の習得 2 活動名 (子どものためのソング)	レクリエーション活動の習得 3 活動名 (音楽に合わせた身体活動・ダンス)
8月21日 (日曜日)	県青少年会館 大ホール	県青少年会館 大ホール	県青少年会館 大ホール	県青少年会館 大ホール
第 5 回	実技科目4 III-1	実技科目4 III-2	実技科目4 III-3	実技科目4 III-4
	レクリエーション支援の方法	レクリエーション支援の方法	レクリエーション支援の方法	レクリエーション支援の方法
9月18日 (日曜日)	自主的、主体的に楽しむ力を高める展開方法 レクリエーション活動の展開方法1 ・ハードル設定 県青年会館 研修室	自主的、主体的に楽しむ力を高める展開方法 レクリエーション活動の展開方法2 ・アレンジ方法 県青年会館 研修室	自主的、主体的に楽しむ力を高める展開方法 レクリエーション活動の展開方法3 ・CSSプロセス 県青年会館 研修室	自主的、主体的に楽しむ力を高める展開方法 レクリエーション活動の展開方法4 ・総合的演習 県青年会館 研修室
	実技科目5 II-6	実技科目5 II-7	実技科目5 II-8	演習・実習科目6 II-1
10月16日 (日曜日)	個々の活動の習得 6	個々の活動の習得 7	個々の活動の習得 8	レクリエーション支援演習
	レクリエーション活動の習得 6 活動名 (運動あそび) 県青年会館 研修室	レクリエーション活動の習得 7 活動名 (創作活動) 県青年会館 研修室	レクリエーション活動の習得 8 活動名 (ニュースポーツ) 県青年会館 研修室	プログラムの立案1 (立案の方法) 県青年会館 研修室
公開講座	実技科目5 I-1	実技科目5 II-4	実技科目5 II-5	実技科目5 II-6
第 7 回	レクリエーション活動の習得	個々の活動の習得 4	個々の活動の習得 5	個々の活動の習得 6
	モデル・プログラムの習得1 (高齢者分野)	レクリエーション活動の習得 4 活動名 (高齢者のためのゲーム)	レクリエーション活動の習得 5 活動名 (高齢者のためのソング)	レクリエーション活動の習得 6 活動名 (音楽に合わせた身体活動・ダンス)
11月13日 (日曜日)	県青少年会館 大ホール	県青少年会館 大ホール	県青少年会館 大ホール	県青少年会館 大ホール
第 8 回	演習・実習科目6 II-2	演習・実習科目6 III-1	演習・実習科目6 III-2	演習・実習科目6 III-3
	レクリエーション支援演習	レクリエーション支援演習	レクリエーション支援演習	レクリエーション支援演習
12月4日 (日曜日)	プログラムの立案2 (高齢者分野) 県青年会館 研修室	レクリエーション支援の実施 1 (高齢者分野の作成プログラムの実践) 県青年会館 研修室	レクリエーション支援の実施 2 (高齢者分野の作成プログラムの実践) 県青年会館 研修室	レクリエーション支援の実施 3 (高齢者分野の作成プログラムの実践) 県青年会館 研修室
	演習・実習科目6 II-3	演習・実習科目6 III-4	演習・実習科目6 III-5	演習・実習科目6 III-6
1月22日 (日曜日)	レクリエーション支援演習	レクリエーション支援演習	レクリエーション支援演習	レクリエーション支援演習
	プログラムの立案3 (子ども分野) 県青年会館 研修室	レクリエーション支援の実施 4 (子ども分野の作成プログラムの実践) 県青年会館 研修室	レクリエーション支援の実施 5 (子ども分野の作成プログラムの実践) 県青年会館 研修室	レクリエーション支援の実施 6 (子ども分野の作成プログラムの実践) 県青年会館 研修室
補 講	実技科目5 II-6	実技科目5 II-8	実技科目5 II-7	理論科目 1
第 10 回	個々の活動の習得 6	個々の活動の習得 8	個々の活動の習得 7	レクリエーション概論
	レクリエーション活動の習得 6 活動名 (マジック) 県青年会館 研修室	レクリエーション活動の習得 8 活動名 (健康体操) 県青年会館 研修室	レクリエーション活動の習得 7 活動名 (用具を活用したゲーム) 県青年会館 研修室	レクリエーションと レク・インストラクターとは 県青年会館 研修室
2月5日 (日曜日)	県青年会館 研修室	県青年会館 研修室	県青年会館 研修室	県青年会館 研修室

【資格申請要件】 理論 9時間(6コマ) 実技27時間(18コマ)演習15時間(10コマ)=51時間(34コマ) + 現場実習9時間(3回) 計 60時間